

# 整形外科

## 1. 概要

2016年12月31日時点の構成は、常勤医（三重野琢磨、山内健一、藤田護、三矢聡、三矢未来）と専攻医（長谷川純也、福井順、岡田裕也）である。

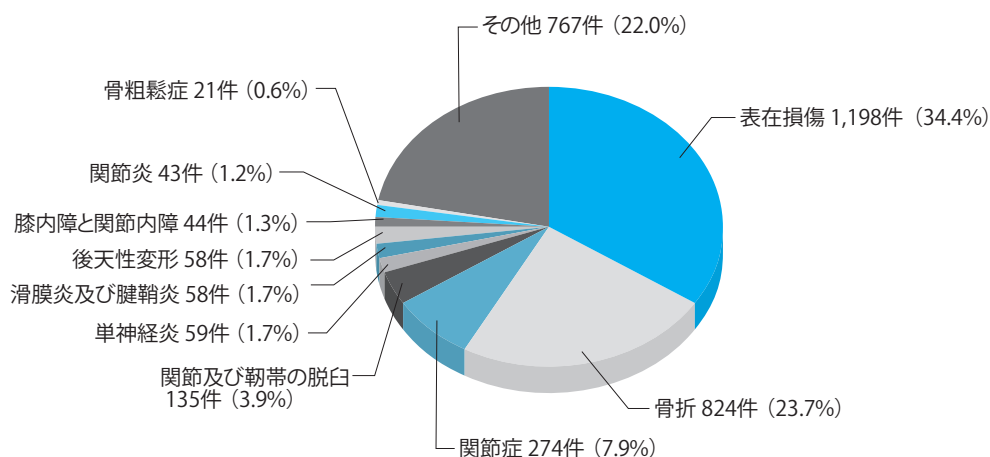
専門外来は小児（三重野）、股関節（山内）、膝・肩関節（藤田）、手（三矢聡）が担当し、月1回で小児（名大：鬼頭准教授）、骨軟部腫瘍（名大：浦川先生）がある。手足の先天異常の手術や切断指の再接着術は三矢聡、膝・肩の鏡視下手術は藤田、人工関節手術は山内と藤田がしている。骨盤骨折に対しても、三矢聡と山内が行っている。大腿骨頸部骨折手術が増え、大腿骨頸部骨折地域連携パスを使用し、市内の回復期病院と連携しているほか、豊橋市こども発達センター「ほいっぷ」に三重野が週1回出張している。

また、名大整形外科と人事交流し、豊橋整形外科研修セミナーを主催した。2月は小児班の三島健一先生、8月は膝・肩班の濱田恭先生の御講演があった。東三整会、三河関節、三河骨軟部、名静会の研究会で近隣の医療機関の医師とも交流を深めている。

（第一部長 山内 健一）  
（文責 前部長 三重野 琢磨）

## 2. 新規登録疾患

総数：3,481件



疾患名	主となるICD-10病名	件数(件)	ICD-10
表在損傷	頸部の表在損傷, 部位不明	203	S109
	下背部及び骨盤部の挫傷	183	S300
骨折	橈骨遠位端骨折	100	S5250
	大腿骨頸部骨折	80	S7200
関節症	膝関節症, 詳細不明	123	M179
	股関節症, 詳細不明	72	M169
関節及び靭帯の脱臼	膝の(前)(後)十字靭帯の捻挫及びストレイン	27	S835
	半月裂傷, 新鮮損傷	21	S832
単神経炎	手根管症候群	19	G560
	尺骨神経の病変	15	G562
滑膜炎及び腱鞘炎	ばね指	28	M6534
	滑膜炎及び腱鞘炎, 詳細不明	12	M6599
後天性変形	外反変形, 他に分類されないもの	18	M2107
	指の変形	15	M200
膝内障と関節内障	関節拘縮	9	M2459
	関節内障, 詳細不明	6	M2492
関節炎	単(発性)関節炎, 他に分類されないもの	6	M1315
	化膿性関節炎, 詳細不明	6	M0095
骨粗鬆症	骨粗しょう症, 詳細不明	20	M8199

### 3. 活動報告

#### (1) 患者状況

年間外来患者数	29,587人	年間外来新患者数	4,584人
年間入院患者数	22,153人	年間入院新患者数	1,227人

#### (2) 骨折頻度

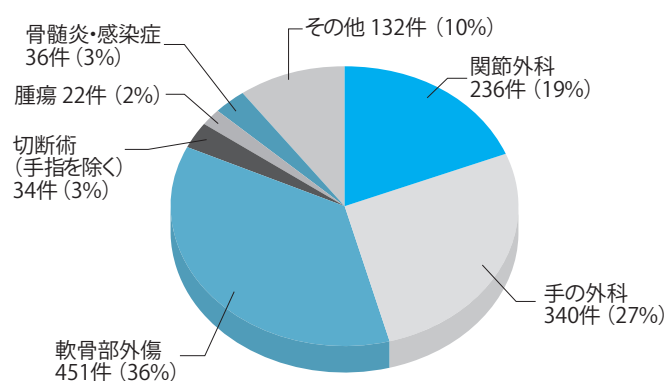
	部 位	件 数 (件)		部 位	件 数 (件)
1	下腿 (足首を含む)	158	5	手首及び手	71
2	大腿骨	157	6	その他	144
3	前腕	156		計	824
4	肩及び上腕	138			

#### (3) 手術実績

①手術症例件数 1,145件

②麻酔別症例件数 (重複あり)

名 称	件 数 (件)
全身麻酔	246
腰椎麻酔	493
伝達麻酔	374
局所麻酔	305
その他	23
計	1,441



③分野別症例件数（重複あり）

(ア)関節外科

a 人工関節

名 称	件 数 (件)
股関節	107
膝関節	29
肩関節	2
肘関節	1
計	139

b 関節形成術

名 称	件 数 (件)
股関節	3
膝関節	0
肩関節	2
計	5

c 関節鏡視下手術

名 称	件 数 (件)
肩関節	7
膝関節	38
手関節	47
足関節	0
計	92

a+b+c 236件

(イ)手の外科

名 称	件 数 (件)
肘・前腕	141
手関節	39
手指	136
マイクロサージャリー	13
足趾、多合指（趾）	11
計	340

(ウ)骨軟部外傷

名 称	件 数 (件)
鎖骨－上腕	49
骨盤－大腿骨頸部	45
大腿－膝	134
下腿	73
足関節－足	51
抜釘	99
計	451

(エ)切断術（手指を除く） 34件  
 (オ)腫瘍 22件  
 (カ)骨髄炎・感染症 36件  
 (キ)その他 132件  
 計 1,251件

## 学会発表（医局）

### <整形外科>

No.	演 題 名	区分	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日
1	塊状骨移植とKTプレートで治療した寛骨臼上方巨大骨欠損の3例の短期成績	筆頭演者	山内 健一	第46回日本人工関節学会	大阪市	2016/2/26
2	ラピッドアジャストストラットで作製したスモールディストラクターを利用した骨接合術の術中整復法	筆頭演者	三矢 聡	第126回中部日本整形外科学会災害外科学会・学術集会	浜松市	2016/4/9
3	Combination of bone transplantation and osteochondral autograft transfer for surgical repair of large traumatic osteochondral defects of the knee joint	筆頭演者	Mamoru Fujita	ESTES Congress 2016	Vienna	2016/4/24
4	Variable angle locking plateを使用して骨接合を行った関節窩の転位を伴う肩甲骨骨折の1例	筆頭演者	福井 順	第42回日本骨折治療学会	東京都	2016/7/1
5	不安定型骨盤輪骨折に伴う仙骨骨折に対して縦横のロッドで固定するlumbo-iliacfixationの治療成績	筆頭演者	三矢 聡	第42回日本骨折治療学会	東京都	2016/7/2
6	健常者に生じた健常者の大腿四頭筋断裂の1例	筆頭演者	福井 順	第127回中部日本整形外科学会災害外科学会・学術集会	松本市	2016/9/30
7	大坐骨切痕-恥骨上枝ケーブルとバットレスプレートで骨接合術を行った白底突出症に合併した寛骨臼骨折-	筆頭演者	三矢 聡	第127回中部日本整形外科学会災害外科学会・学術集会	松本市	2016/9/30
8	Taylor spatial frameを用いた松下法で矯正を行った外傷性足関節尖足拘縮の1例	筆頭演者	三矢 未来	第127回中部日本整形外科学会災害外科学会・学術集会	松本市	2016/10/1

## 研究会発表（医局）

### <整形外科>

No.	演 題 名	区分	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日
1	下腿開放骨折に対して髄内釘を施行し骨髄炎を合併した1例	筆頭演者	三矢 聡	第1回東海イリザロフ法症例検討会	名古屋市	2016/2/13
2	コンパートメント症候群を合併した脛骨プラトー骨折	筆頭演者	三矢 聡	第2回東海イリザロフ法症例検討会	名古屋市	2016/11/26
3	前柱骨折に対してsupra,infracpectineal plateと恥骨上枝cableを併用した1例	筆頭演者	三矢 聡	第1回骨盤輪・寛骨臼骨折研究会	名古屋市	2016/12/6

## 講 演（医局）

### <整形外科>

No.	演 題 名	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日
1	イリザロフ法	三矢 聡	第1回東海イリザロフ法研究会	名古屋市	2016/6/4
2	ピロン骨折治療におけるオプション創外固定と皮弁	三矢 聡	第4回TOP7東海整形外傷シンポジウム	名古屋市	2016/9/10
3	重度下腿外傷に対する有茎皮弁Local flapの失敗をしないために	三矢 聡	第2回JSETS@東海重度四肢外傷シンポジウム	名古屋市	2016/10/29
4	最も単純なイリザロフ創外固定器「スモールディストラクター」	三矢 聡	第2回東海イリザロフ法症例検討会	名古屋市	2016/11/26
5	骨盤創外固定	三矢 聡	整形外科救急外傷ワークショップ	豊橋市	2016/12/1
6	局所皮弁	三矢 聡	整形外科救急外傷ワークショップ	豊橋市	2016/12/1

論文・著書(医局)

<整形外科>

No.	題名	区分	氏名	雑誌名
1	ラピッドアジャストストラットで作製したスモールディストラクターを利用する骨接合術の術中整復法	筆頭著者	三矢 聡	中部整災誌. 2016; 59: 1023-1024.
2	Medialis pedis flapと神経再生誘導チューブ(ナーブリッジ)で再建した神経欠損を伴う手指挫滅損傷の1例	筆頭著者	三矢 聡	中部整災誌. 2016; 59: 541-542.
3	青年期に発症した大腿骨頭すべり症の1例	筆頭著者	三矢 未来	中部整災誌. 2016; 59: 295-296.
4	Ilizarov創外固定のパーツで作製した術中整復装置「スモールディストラクター」を利用した骨接合術	筆頭著者	三矢 聡	骨折. 2016; 38: 782-785.
5	軟骨欠損を伴う大腿骨遠位部開放骨折に対して自家骨軟骨柱移植術を行った2例	筆頭著者	三矢 未来	骨折. 2016; 38: 469-473.
6	当院における股関節後方脱臼骨折に対する手術成績の検討	共同著者	山内 健一	骨折. 2016; 38: 100-103.